

OneTouch Reveal®ウェブアプリ 患者用ユーザーマニュアル

目次

第 1 章: イントロダクション

- 製品の概要
- 使用目的
- システム要件
- テクニカルサポート
- ナビゲーション

第 2 章: OneTouch Reveal®ウェブアプリの使用

- 自分用に登録する
- 扶養家族の保護者として登録する
- 扶養家族の保護者としてログイン
- 扶養家族が18歳に達したとき
- 設定
- 『設定』オプション
- あなたのレポート

第 3 章: データ転送

- データ転送
- OneTouch Reveal®データ転送ツールをインストールする
- データ転送ツールを使って機器からデータを転送する
- データ転送ツールメニュー
- データ転送ツールを使って機器データを消去する
- データ転送ツール設定をカスタマイズする
- OneTouch Reveal®データ転送ツールをアンインストールする

第 4 章: リソース

- リソース
- 用語集
- 対応機器
- トラブルシューティング

第 5 章: レポートの詳細

- 医療従事者のためのレポートの詳細
- レポートにおける色および記号
- パターンメッセージ
- レポートの脚注
- 患者サマリーレポート
- 進捗状況レポートと14日間のログブック
- 変動分析レポート
- アドヒアランス解析レポート
- まとめ画面（毎日）のレポート
- ログブックレポート
- データリストレポート
- 曜日別詳細レポート
- 時間帯別詳細レポート

このアプリについて

第 1 章

イントロダクション

製品の概要

本アプリを使用する前に、このユーザーマニュアルをよくお読みください。アプリを使用する際の参考として保管してください。

OneTouch Reveal[®]は、血糖値をまったく新しい方法で示すウェブアプリです。シンプルな「ビジュアル」は、血糖値とともに食事やインスリンなどの重要な情報を確認するのに便利です。


医療従事者と共有できるように特別に設計されたレポートを印刷することができます。このレポートは、医療従事者のみが利用することを目的としていますが、医療従事者と血糖管理について話し合うときに役立てることができます。

画面右上隅の『ヘルプ』をクリックし、『マニュアルをダウンロードする』をクリックしてPDF形式で開くかダウンロードすることで、このヘルプファイルのコピーをダウンロードできます。ヘルプファイルを読むには、Adobe[®] Acrobat[®] Reader[®]またはその他のPDFアプリが必要です。

使用目的

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリは医療機器ではなく、糖尿病患者の健康管理を目的としています。

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリは、個人または医療従事者による、家庭または医療機関での使用を目的としており、血糖測定器やインスリンポンプなどの家庭用モニタリング装置からサーバーデータベースへのデータ送信を可能にし、糖尿病患者の健康管理をサポートします。本品は医療従事者による使用を目的としています。

 **警告:** レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

日本では対応するインスリンポンプがありませんのでご了承ください。そのため、インスリンポンプの情報はレポートや他の画面には表示されません。

システム要件

対応機器の一覧ならびにOneTouch Reveal[®]ウェブアプリ使用のためのハードウェア要件およびソフトウェア要件の一覧にアクセスするには、以下のリンクをクリックしてください：

[OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/](https://www.one-touch-reveal.jp/support/ja_JP/)

非対応の測定器やブラウザを使い続けると、時間の経過とともにエンドユーザーにとってのサイバーセキュリティリスクが増加することになります。重要なアップデートやセキュリティパッチは、アップデートによって配布されることが多いため、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリを常に最新版に更新してください。このOneTouch Reveal[®]アプリはエンドツーエンドの認証と暗号化プロトコルを使用してお客様の情報を保護します。ユーザーと医療従事者は、非対応の機器やブラウザからウェブアプリにアクセスしないでください。

注: OneTouch Reveal[®]ウェブアプリに非対応のブラウザやソフトウェアでは正しく動作しない可能性があります。

テクニカルサポート

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリの使用に関してご質問がある場合は、ワンタッチコールセンターcontact.jp@onetouch.comまたは0120-113-903までご連絡ください（平日9時から18時まで受付）。ワンタッチコールセンターと連絡がつかないときは、医療従事者までご連絡ください。

ナビゲーション

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリには、画面間を移動したり選択肢を選ぶ時に役立つタブ、リンク、アイコンが用意されています。

アプリの他のセクションに移動したり特定のタスクの実行に必要なアイコンもあれば、血糖値やパターンに関するその他の情報を表示したり、追加情報の入力に必要なアイコンもあります。

選択されるアイコン	実行される操作
	前の画面に戻るまたは次の画面に進む
	ドロップダウンメニューを開くまたは閉じる
	カレンダーの日付選択機能にアクセスする
	印刷する
	ヘルプを表示する

表示されるアイコン	アイコンの意味
	データ転送ツールのアイコン
	警告または注意

表 1. その他のアイコン

表示されるアイコン	アイコンの意味
	製造業者

第 2 章

OneTouch Reveal®ウェブアプリの使用

自分用に登録する

このアプリは、18歳以上の方を対象としています。18歳以上の保護者の方は、18歳以下の扶養家族の代理人として、アカウントを作成することができます。

既にOneTouch®アカウントをお持ちの場合は、そのアカウントを使ってログインできます。任意のOneTouch®アカウントを使用できます。

まだOneTouch®アカウントをお持ちでない方は、以下の手順でアカウントを作成してください。

1. ウェブブラウザを使って、OneTouchReveal.jpにアクセスします。
2. まだOneTouch®アカウントをお持ちでない方は、**アカウントを作成する**をクリックしてください
3. 次の画面では、**患者アカウント**と記載されているボックスの「○」をクリックしてください。
4. 次に、**居住国と言語**を選択します
5. **次のステップ**をクリックし、画面の指示に従って、ご自身のアカウント登録を完了してください。

注: お客様の情報を安全に保つために、パスワードは90日ごとに変更してください。

注: 重要なアップデートやセキュリティパッチは、アップデートによって配布されることが多いため、OneTouch Reveal®ウェブアプリを常に最新版に更新してください。このOneTouch Reveal®アプリはエンドツーエンドの認証と暗号化プロトコルを使用してお客様の情報を保護します。ユーザーと医療従事者は、非対応の機器やブラウザからウェブアプリにアクセスしないでください。

扶養家族の保護者として登録する

このアプリは、18歳以上の方を対象としています。18歳以上の保護者の方は、18歳以下の扶養家族の代理人として、アカウントを作成することができます。

既に扶養家族用の保護者アカウントをお持ちの場合は、ユーザー名またはメールアドレスとパスワードを入力し、**ログインする**をクリックしてください。

まだOneTouch®保護者アカウントをお持ちでない方は、以下の手順でアカウントを作成してください。

1. ウェブブラウザを使って、OneTouchReveal.jpにアクセスします。
2. 『**アカウントを作成する**』をクリックします。

注: 既にアカウントをお持ちの場合は、ユーザー名またはメールアドレスとパスワードを入力し、**ログインする**をクリックしてください。
3. 次の画面では、**保護者アカウント**と記載されているボックスの「○」をクリックして
4. 次に、**居住国と言語**を選択します
5. そして**次のステップ**をクリックします
6. 次の画面で、保護者のアカウント情報を入力します。
 - 保護者名
 - 保護者の電子メールアドレス
 - 保護者の電子メールアドレスの確認
 - パスワード
 - パスワードの確認

注:

- 1つの保護者アカウントに対して、1人の扶養家族のみを登録できます。複数の扶養家族がいる場合は、扶養家族ごとに異なるログイン認証情報を使用して、別々の保護者アカウントを作成する必要があります。
 - パスワードは8~16文字にし、数字と文字を少なくとも1つずつ含む必要があり、<>"=+は使えません。
 - 電子メールアドレスが無効な場合や、電子メールアドレスまたはパスワードが一致しない場合は、再度入力を求められます。
7. 個人情報／機密情報の処理に対する同意をお読みになった後、同意する場合はチェックを入れてください
同意したことを示すチェックマークが表示されます。
 8. マーケティング資料の受け取りを希望される場合は、該当するボックスにチェックを入れて同意してください
 9. そして次のステップをクリックします
 10. 次の画面では、以下の扶養家族情報を入力します。
 - 名前
 - 生年月日
 - 性別
 - 糖尿病の分類
 - 扶養家族の糖尿病を管理する方法
 - 医療機関コード（任意）

注:

- 扶養家族のデータを特定の医療従事者（病状の管理を支援する専門家または専門家のグループ）と共有される場合は、その医療従事者に直接連絡して医療機関コードを入手してください。扶養家族情報の共有を停止するには、扶養家族の医療従事者に直接連絡するか、扶養家族のアカウントを完全に削除してください。
 - お客様の情報を安全に保つために、パスワードは90日ごとに変更してください。
11. 次のステップをクリックして、続けてください
 12. 「私はロボットではありません」の隣のボックスにチェックを入れてください。
 13. 次の画面では、次のステップをクリックして、ボタンの上にある文言に同意します。

OneTouch[®]は、お客様にメールアドレスの確認をお願いするメールをお送りします。

扶養家族の保護者としてログイン

注: まだ保護者アカウントをお持ちでない方は、[扶養家族の保護者として登録する](#)をご覧ください。

扶養家族のためのOneTouch[®]保護者アカウントをすでにお持ちの方は、以下の手順でログインしてください。

1. ウェブブラウザを使って、[OneTouchReveal.jp](#)にアクセスします。
2. 保護者アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、保護者アカウントの横のボックスにチェックを入れ、
3. そしてログインするをクリックします

扶養家族が18歳に達したとき

扶養家族が18歳に達すると、ご自身のアカウントを引き継ぐことができます。この時点で、保護者は保護者アカウントを使って扶養家族のデータを見ることはできなくなります。

「18歳のお誕生日おめでとうございます。」というメッセージが表示されます。元扶養家族がアカウントを引き継ぐためには、自身が所有するメールアドレスとパスワードでアカウントを更新する必要があります。

他のOneTouch[®]アカウントで使用されていないメールアドレスである必要があります。

注: お客様の情報を安全に保つために、パスワードは90日ごとに変更してください。

1. 利用規約とプライバシーポリシーを読み、新しいアカウント所有者は、同意することを示すボックスをクリックする必要があります
2. マーケティング資料の受信を希望される場合は、該当するボックスにチェックを入れてから、次のステップをクリックしてください

OneTouch[®]から、新しいアカウント所有者宛てに、メールアドレスの確認を求めるメールが送信されます。

設定

『設定』では、目標範囲、時間帯、食事時間などの設定をカスタマイズすることができます。目標範囲は、医療従事者が決める必要があります。

『設定』のオプション

プロフィール

以下を含む、個人情報の追加や変更が可能です：

[あなたの一般情報を編集する](#)

名前、生年月日、性別に現在入力されているものを変更することができます。

[あなたの連絡先情報を編集する](#)

住所、電話番号、電子メールアドレスを編集することができます。

[あなたのパスワードを変更する](#)

OneTouch Reveal[®]のパスワードを変更することができます。

[あなたの電子メールアドレスを変更する](#)

電子メールアドレスを変更することができます。

[あなたの言語を編集する](#)

お住まいの国で利用可能な言語から、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリで使用する言語を選択することができます。

[あなたの目標血糖範囲を変更する](#)

目標範囲や糖尿病の分類を変更することができます。

[糖尿病管理に関わる情報を入力する](#)

あなたの糖尿病の管理方法を指定または編集できます。

[医療機関](#)

医療従事者にデータの共有についてリクエストを送信できます。

[あなたの時間帯設定を変更する](#)

時間帯設定の名前と時間を変更します。これは特定のレポートに影響を与えます。

『設定』オプション

プロフィール

アカウント情報を編集するには、『プロフィール』をクリックしてください。

あなたの一般情報を編集する

名前、敬称、生年月日、性別を編集します。一部の記入項目は、必須となっているので、ご注意ください。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『一般情報』の右にある『編集』をクリックします。
3. 終了したら、『保存』をクリックします。

あなたの連絡先情報を編集する

住所、電話番号、電子メールアドレスを編集します。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『連絡先情報』の右にある『編集』をクリックします。
3. 終了したら、『保存』をクリックします。

あなたのパスワードを変更する

パスワードは8～16文字で少なくとも1つの文字と1つの数字を含んでいなければなりません。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『ユーザー名／パスワード』の右にある『パスワードを変更』をクリックします。
3. 現在のパスワードを入力します。
4. 新しいパスワードを入力し、確認します。
5. 終了したら、『保存』をクリックします。

あなたの電子メールアドレスを変更する

OneTouch Reveal[®]アカウントの作成時に入力した電子メールアドレスを変更できます。ただし、次の点にご注意ください。

- 電子メールアドレスはユーザー名と同じであっても構いません。
- OneTouch Reveal[®]アカウントの一環として作成されたユーザー名は変更できません。
- OneTouch Reveal[®]アカウントと関連付けられた電子メールアドレスの所有者である必要があります。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『電子メールアドレス』の右にある『編集』をクリックします。
3. 新しい電子メールアドレスを入力します。
4. パスワードを入力して、電子メールアドレスの変更を確認します。
5. 『保存』をクリックします。

あなたの言語を編集する

注: 選択できる言語は、お住まいの国においてOneTouch Reveal[®]ウェブアプリで利用可能なもののみです。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『言語』の右にある『編集』をクリックします。
3. 『言語』ドロップダウンメニューをクリックして、言語を選択します。
4. 『保存』をクリックします。

あなたの目標血糖範囲を変更する

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリには、血糖値を特定のcategorieに分類する目標範囲があらかじめ設定（標準設定）されています。目標範囲は、血糖値が目標範囲内または範囲外にあるかを判断し、血糖値が低すぎたり高すぎたりしていることを知らせるために使用されます。目標範囲には、食前および食後、全体の目標範囲、そして『非常に低い』や『非常に高い』の基準値が含まれます。標準設定を使用することもできますが、他の値を選択することもできます。ただし適切な目標範囲と『非常に低い』や『非常に高い』の基準値については、医師に相談してください。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『糖尿病治療』の右にある『編集』をクリックします。
3. 次のアクションを実行することができます：

目的	アクション
糖尿病の分類を選択する	糖尿病の分類を確認します。必要に応じて、ドロップダウンリストから別の分類を選択します。
標準設定の範囲を使用する	標準設定を使用する場合は、『個別設定の範囲の設定』の隣のボックスのチェックを外します。

目的	アクション
個別設定の範囲を使用する	標準設定ではなく自分自身の目標範囲を使用したい場合は、『個別設定の範囲の設定』を選択します。 『食前』『食後』に上限および下限の値を入力します。また、『非常に低い』と『非常に高い』の値も入力できます。

4. 終了したら、『保存』をクリックします。

糖尿病管理に関わる情報を入力する

あなた自身の糖尿病管理方法を入力することができます。

糖尿病管理に関わる情報を最新の状態に維持しておくことが重要です。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『プロフィール』をクリックします。
3. 『糖尿病管理』の右にある『編集』をクリックします。
4. 糖尿病を管理するためにあなたが使用するすべての方法の隣のボックスをクリックします。
5. 終了したら、『保存』をクリックします。

医療機関

あなたのデータを医療従事者と共有するためのリクエストを送信します。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『プロフィール』をクリックします。
3. 『医療機関を追加する』をクリックします。
4. 医療従事者から与えられた6文字の医療機関コードを入力し、『検索』をクリックします。
5. 必ずあなたが接続を希望する医療機関が特定されていることを確認してください。
6. 『はい』をクリックし、あなたの接続リクエストを送信するか、または『コードを再入力する』をクリックしてもう一度やり直してください。

注: あなたのリクエストを受けた医療従事者に通知が送信されます。医療従事者があなたのリクエストを受け入れたり拒否した場合、あなたは電子メール通知を受信します。

あなたの時間帯設定を変更する

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリの患者の設定には、患者サマリー、データリスト、時間帯別詳細レポートなどのいくつかのレポートに影響を与える時間帯設定機能が含まれています。時間帯設定は1日を8つの時間帯（夜間、朝食前、朝食後、昼食前、昼食後、夕食前、夕食後、深夜）に分けます。

患者は、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリの設定にある『プロフィール』タブで、各時間帯の開始時刻と終了時刻を編集できます。また、時間帯の名前自体も編集することができます。

1. 『設定』をクリックします。
2. 『時間帯設定』の右にある『編集』をクリックします。
3. 8つの時間帯のうち7つの開始時刻が、クリックできるリンクとして表示されます。
各リンクをクリックして、開始時刻を変更します。
4. リンクをクリックすると、そのリンクの下にドロップダウンメニューが表示されます。
開始時刻を15分間隔で選択できます。
5. 1つの時間帯の開始時刻を変更すると、その前の時間帯の終了時刻が自動的に変更されます。
6. その他の時間帯の開始時刻を、希望する時間に変更できます。

- 『**時間帯設定**』が編集モードの時は、それぞれの時間帯の**名前**が編集可能なテキストフィールドとなり、その時間帯の名前を変更できます。
- 時間帯の開始時刻と名前を更新し終わったら、『**保存**』をクリックします。

あなたのレポート

『あなたのレポート』

『あなたのレポート』のランディングページでは、レポートの表示、印刷、保存を選択することができます。標準設定レポートは、『あなたのレポート』のランディングページに移動するたびに表示されるレポートです。



警告: レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

『あなたのレポート』のランディングページ

[異なるレポートを閲覧する](#)

タブに現在表示されているものとは違うレポートを表示します。

[レポート用の日付範囲を変更する](#)

大半のレポートは、データの日数（14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲）を変更することができます。

[レポートをダウンロードする](#)

現在表示されているレポートを印刷するオプションがあります。

注: 医療従事者が現在OneTouch Reveal[®]ウェブアプリを使用していない場合は、「[医療従事者のためのレポートの詳細](#)」のコピーを印刷して医療従事者と確認してください。次の受診時に持参するレポートも同様に医療従事者とともに決定します。

『あなたのレポート』のランディングページのオプション

[異なるレポートを閲覧する](#)


『あなたのレポート』を開く際は常に、標準設定レポートが表示されます。その他のレポートの大半は、このタブから閲覧したり、印刷することができます。

- 現在表示されているレポートの名前の隣にある矢印をクリックします。
- ドロップダウンメニューから、閲覧したいレポートを選択します。

新しいレポートが表示されます。

[レポート用の日付範囲を変更する](#)

複数の日付範囲の表示が可能なレポートを閲覧する際は、レポートの日付範囲を変更することができます。日付範囲は、あなたが各レポートで含めたいデータの日数（14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲）です。

- 現在の日付範囲の隣にあるカレンダーアイコン（）をクリックします。

『**日付範囲を選択**』ポップアップ画面が現れ、現在の月を真ん中に、3ヶ月分のカレンダーが表示されます。日付範囲が異なる3ヶ月間のデータを含めたい場合は、矢印ボタンを使います。

次のアクションを実行することができます：

- 14日間、30日間、90日間の範囲を選択します。
 - 日付範囲（『**14日間**』、『**30日間**』、または『**90日間**』）を選択します。
 - カレンダーボックスで、範囲の終了日をクリックします。これで、選択した日付範囲が、カレンダーの中に青色のボックスとなって表示されます。
- 個別設定の範囲を選択します。

a) 『個別設定』を選択します。

b) カレンダーボックスで、個別設定の範囲の開始日と終了日をクリックします（90日を越えないように指定してください）。

これで、選択した日付範囲が、カレンダーの中に青色のボックスとなって表示されます。

4. 終了したら、『適用』をクリックします。

レポートをダウンロードする

単一レポート（現在表示または選択されているもの）をダウンロードすることができます。



警告: レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

『レポートをダウンロードする』ボタンをクリックします。

あなたが閲覧、印刷、保存することができるレポートのPDFが作成されます。

第 3 章

データ転送

データ転送

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリは、対応機器から収集したデータを使用してレポートを作成します。データ転送ツールを使用してデータを転送するには、まずはデータ転送ツールをインストールする必要があります。

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリへの登録が完了したら、**データ転送ツール**をダウンロードしインストールするリンクが表示されます。また『ヘルプ』をクリックしてOneTouch Reveal[®]ウェブアプリにログインしているときも、**データ転送ツール**をダウンロードすることができます。

注: 対応機器の一覧については、次のリンクをクリックしてください：

OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/

OneTouch Reveal[®]アプリはエンドツーエンドの認証と暗号化プロトコルを使用して情報を保護します。データの転送に他のケーブル、デバイス、手段を使用しないでください。

OneTouch Reveal[®]データ転送ツールをインストールする

データ転送ツールは、対応機器からOneTouch Reveal[®]ウェブアプリにデータを転送する方法を提供し、データを転送する前にインストールされている必要があります。

注: データ転送ツールを使用するには、OneTouch Reveal[®]アカウントが必要です。
インストール手順：

1. OneTouch Reveal[®]のアカウントにログインしてください。
2. 『ヘルプ』をクリックします。
各画面の右上隅にあります。
3. 『データ転送ツール』の下の『ダウンロード：』ボタンをクリックします。
4. 指示に従い、インストールを完了させます。
5. USBケーブルがコンピュータに接続されていないことを確認し、『OK』をクリックします。
6. 画面の指示に従い、インストールを完了させます。
インストールが完了すると、ポップアップ画面が表示されます。必要に応じて、『デスクトップアイコンを作成』にチェックを入れ、デスクトップ上にショートカットを作成します。コンピュータの起動時に、データ転送ツールを起動することを選択することもできます。
7. 『完了』をクリックします。

注: インストール後、コンピュータを再起動するように指示されることがあります。

データ転送ツールを使って機器からデータを転送する

データを転送することができるのは、対応機器からOneTouch Reveal[®]ウェブアプリへのみです。対応機器の一覧、接続に関する説明、各機器についてのその他の情報については、次のリンクをクリックしてください：OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/。データを転送する機器には、必ず正しいケーブルを使うようにしてください。

1. 適切なケーブルを使って、お使いのコンピュータに機器を接続します。

OneTouch Reveal[®]データ転送ツールを開き、『**機器の検索**』を選択します。OneTouch Reveal[®]データ転送ツールが該当機器を検索します。該当機器が見つかったら、確認画面が表示されます。

2. ユーザー名とパスワードを使って、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリにサインインします。

この手順は、もし以前にこれらの情報を提供し、サインイン情報を保存するよう選択した場合は、スキップされます。


3. 『**確認**』をクリックし、データを転送します。

注:

- 機器とコンピュータで設定されている時間が15分以上異なる場合、ポップアップ画面によってこれらの同期を促します。機器の時間とコンピュータの時間を一致させるためには、『**はい**』をクリックします。この画面は、『**設定**』タブで常に同期するように選択したときは表示されません。
- データが転送されているときは、いつでも『**キャンセル**』をクリックして、すべてのデータの転送を停止することができます。データ転送が完了するまで、データはOneTouch Reveal[®]ウェブアプリには保存されません。

4. 転送が完了すると、ポップアップ画面が表示され、『**OK**』をクリックします。

データ転送ツールメニュー

システムトレイ（PC）またはメニューバー（Mac）にある、データ転送ツールのインストールアイコン（）を右クリックすると、最もよく使われるデータ転送ツールの設定にアクセスできます。

設定

『**設定**』をクリックすると、データ転送ツールの『**設定**』、『**サインイン情報**』、『**機器**』および『**ヘルプ**』タブが開きます。これらの設定の変更方法については、「[データ転送ツール設定をカスタマイズする](#)」を参照してください。

機器の検索

『**機器の検索**』を選択すると、データ転送ツールは、適切なケーブルを使ってコンピュータに接続されている対応機器の検索を開始します。

機器通信設定

『**設定**』タブの『**機器通信設定**』で『**機器の自動検出を無効にする**』が選択されていない場合、データ転送ツールは自動的に機器を検索します。

ログを表示

『**ログを表示**』を選択すると、データ転送に関する技術情報が表示されます。

機器データの消去

データ転送ツールを使用すると、一部の対応機器から保存されたデータを消去できます。方法については、「[データ転送ツールを使って機器データを消去する](#)」を参照してください。

ヘルプ

本ユーザーマニュアルへのリンクやその他の連絡先情報をサポートのために提供しています。

終了

データ転送ツールアプリを閉じます。


データ転送ツールを使って機器データを消去する

データ転送ツールは、対応する一部の機器において保存されているデータを消去することに使うことができます。機器とデータを消去させる機能のリストに関しては、次のリンクをクリックしてください：[OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/](https://www.onetouchreveal.jp/support/ja_JP/)

データ転送ツールを介して以前にアップロードされた機器からのデータは、一度消去すると、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリを通じてのみ利用できるようになります。

1. 適切なケーブルを使って、お使いのコンピュータに機器を接続します。

OneTouch Reveal[®]データ転送ツールを開き、『**機器の検索**』を選択します。OneTouch Reveal[®]データ転送ツールが該当機器を検索します。該当機器が見つかったら、確認画面が表示されます。

2. システムトレイ（PC）またはメニューバー（Mac）の**データ転送ツール**アイコン（）を右クリックします。

3. ポップアップメニューの『**機器データの消去**』をクリックします。

4. データを機器から完全に削除するためには、『**機器データの消去**』をクリックします。

ポップアップ画面が表示され、データが消去されることを確認します。

5. 『**OK**』をクリックし、確認メッセージを閉じます。

データ転送ツール設定をカスタマイズする

データ転送ツールは標準設定でインストールされます。この設定をカスタマイズするには、データ転送ツールを開き、『**設定**』、『**サインイン情報**』、『**機器**』、『**ヘルプ**』タブを変更します。

『設定』タブ

『**設定**』タブでは、これらのオプションをカスタマイズすることが可能です：

- データ転送完了後に、データ転送ツールによりお使いの標準設定ブラウザが開き、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリにログインする場合は、『**転送後OneTouch Reveal[®]ウェブアプリを常に表示**』を選択します。
- データ転送ツールの起動のたびにスタート画面を表示するには、『**起動画面を表示**』を選択します。

『**機器通信設定**』を使用して、対応機器がコンピュータに接続されたときに、機器を自動的に検出するよう、データ転送ツールの機能を設定することが可能です。

- 適切なケーブルを使ってコンピュータに接続したときに、データ転送ツールによる機器の自動検出を希望しない場合は、『**機器の自動検出を無効にする**』を選択します。
- 矢印を使用するか『**ポーリング間隔**』欄に数字を入力して、接続された機器をデータ転送ツールが検索する頻度を指定します。
- 『**ポート**』ドロップダウンリストを使用して、機器接続用のポートを指定します。『**自動検索**』を選択すると、データ転送ツールは接続機器用の利用可能なすべてのポートを検索します。
- 機器の設定時間とコンピュータの設定時間の差が15分以上のとき、『**時刻同期設定**』を使用して、自動的に機器の時刻を設定するかどうかを選択します。

『サインイン情報』タブ

データ転送ツールを設定してデータを転送するとき、ユーザー名や電子メールアドレス、パスワードを入力せずにOneTouch Reveal[®]ウェブアプリにサインインすることができます。自動サインインを有効にするには、ボックスにチェックを入れて、『**ユーザー名**』と『**パスワード**』に必要な情報を入力してください。

『機器』タブ

『**機器**』タブでは、お使いの機器を選択することが可能です。

『ヘルプ』タブ

『**ヘルプ**』タブは、本ユーザーマニュアルへのリンクやその他の連絡先情報をサポートのために提供しています。

OneTouch Reveal[®]データ転送ツールをアンインストールする

データ転送ツールをアンインストールする必要がある場合は、以下の指示に従ってください。

アプリケーションが実行されていないことを確認してください。

Windows :

1. 『設定』にアクセスする
2. プログラムの追加と削除に移動
3. DTTを検索する
4. [アンインストール/削除]をクリックします

これにより、Windowsアンインストーラーが起動し、PCからプログラムが削除されます。

Mac :

1. アプリケーションフォルダの中から「DTT」を探す
2. DTTをクリックしてゴミ箱にドラッグ
3. ゴミ箱を空にする

第 4 章

リソース

リソース

このセクションには、有用な追加情報が含まれています。

注: マニュアル全体を通じて、グルコースという用語が使用されている場合、これは血糖値を指します。

用語集

この用語集では、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリおよびそのユーザーマニュアルで使用されている用語と、糖尿病に関連する健康に関する一般用語を定義しています。

アドヒアランス解析レポート

選択した日付範囲における、血糖測定に対するアドヒアランスデータの概要を記載したOneTouch Reveal[®]レポート。

血糖値 (BG)

血液から得た測定結果を指します。「血糖値」またはその略語 (BG) は、これらの結果を確認するためのレポートに使用されません。

変動係数

変動係数 (CV) は、標準偏差 (SD) 対平均の比として定義され、パーセンテージとして表されます。 $\%CV = 100 \times SD / \text{平均}$ 。

データリストレポート

機器によって取り込まれ、選択した日付範囲内のすべてのデータを時系列・表形式表示で記載したOneTouch Reveal[®]レポート。

データ記録

血糖値、または他の情報 (例: 名前) など、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリに含まれる情報。

日付範囲

特に明記されていない限り、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリの各レポートに含まれるデータの日数 (14日間、30日間、90日間、または個別設定の範囲)。

標準設定レポート

レポートタブを開くたびに最初に表示されるOneTouch Reveal[®]レポート。

標準設定

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリであらかじめ設定されている目標血糖値の範囲またはレポートオプションを指します。

曜日別詳細レポート

選択した日付範囲における、曜日別の血糖値についてのサマリーを記載したOneTouch Reveal[®]レポート。

時間帯別詳細レポート

選択した日付範囲における、時間帯別の血糖値についてのサマリーを記載したOneTouch Reveal[®]レポート。

機器

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリと共有できる糖尿病データのソースとなる製品。

機器のシリアル番号

それぞれの血糖測定器のメモリに保存されている固有の番号。OneTouch Reveal[®]ウェブアプリは、機器の血糖値データを転送するときに、データが作られた機器を確認できるように、機器のシリアル番号を取得します。

変動分析レポート

選択した日付範囲における、高めの値、低めの値および変動のパターンの一覧を表示したOneTouch Reveal[®]レポート。

脚注

OneTouch Reveal[®]レポートの下部に表示されるメッセージで、追加情報を提供します。

高めの血糖値

レポートで『高』（または『HI』）と表示されている場合は血糖値が血糖測定器の測定可能範囲を上回っていることを示しています。

高血糖

患者の血糖値が非常に高い状態。治療目標は医師が個別に設定すべきであるが、細小血管症の予防という観点からは、空腹時血糖値 130 mg/dL未満、食後2時間血糖値 180 mg/dL未満がおおよその目標である。

低血糖

患者に低血糖の症状がみられる状態、または血糖値が非常に低い状態(通常 70 mg/dL未満)。

まとめ画面（毎日）のレポート

血糖値、糖質摂取量およびインスリン投与量データの時間帯表示です。

四分位範囲（IQR）

75パーセンタイルと25パーセンタイルの間隔。IQRは、データの中央50%の範囲を示します。中央50%を使用するため、IQRは外れ値や極端な値の影響を受けません。25パーセンタイルと75パーセンタイルの間隔が大きいほど、データの変動が大きいことを示します。

ログブックレポート

選択した日付範囲における、血糖値、糖質摂取量およびインスリンのデータを、時間帯別に列に分けてリストアップしたOneTouch Reveal[®]レポート。

低めの血糖値

レポートで『低』（または『LO』）と表示されている場合は、血糖値が血糖測定器の測定可能範囲を下回っていることを示しています。

中央値

データセットの中央値（数列に含まれる値の個数が偶数のときは、中央の2つの数値の平均値とみなされます）。

患者サマリーレポート

選択した日付範囲における、血糖パターンと変動、重要な比較統計についての概要を記載したOneTouch Reveal[®]レポート。

パターンメッセージ

医療従事者が患者データの傾向を特定するのに役立つことがある、OneTouch Reveal[®]レポートに表示されるメッセージ。

PDF

Adobe[®] Acrobat[®] Reader[®]を使用して開いて見ることができる文書フォーマット（ポータブル文書フォーマット）。

ポーリング間隔

ポーリングセッションの間の時間。ポーリングセッションは、ソフトウェアによるコンピュータに接続された機器の検索に使用されます。

進捗状況レポートと14日間のログブック

これは、モバイルアプリで閲覧できるOneTouch Reveal[®]レポートのバージョンで、月別の平均値、14日間のログブック等を含む進捗状況の概要が含まれています。

設定

必要に応じて、OneTouch Reveal[®]レポートをカスタマイズしてください。適切な目標範囲および『非常に低い』や『非常に高い』の基準値については、医師に相談してください。

時間帯設定

個人の日課に合わせてカスタマイズすることができる、1日24時間を8つの時間帯に分割したものです。

標準偏差（SD）

分散の尺度。すなわち、特定の集合において、測定値がどれくらい平均の周りに分散しているかを示します。標準偏差が小さいということは、測定値が密集していることを意味し、標準偏差が大きということはそれらが広く分散していることを意味します。

マーク

データをさらに特定するために、測定値に追加されるメモ。マークは、測定値を食前、食後、空腹時または深夜として示すことができます。

目標範囲

好ましい血糖値の目標範囲（上限および下限）。

時間帯

24時間を8つの時間帯に区切り、OneTouch Reveal[®]ウェブアプリに転送されるデータの整理のために使用します。

注釈

テキストフィールドまたはアイコン上にマウスカーソルを移動したときに表示される追加情報。すべてのテキストフィールドまたはアイコンに注釈情報が含まれているわけではありません。

転送

機器からデータをOneTouch Reveal[®]ウェブアプリに移動する手順。


測定単位

mg/dLのことです。血糖値は、mg/dLでレポートされます。

対応機器

対応機器の一覧と対応機器の薬事情報については、次のリンクをクリックしてください：

[OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/](https://onetouchreveal.jp/support/ja_JP/)。リストに記載されたすべての機器からデータを転送できます。また、本ページには接続に関する説明も表示されます。これは、それぞれの対応機器の特徴や機能について把握したい場合にも参考にできます。

OneTouch Reveal®ウェブアプリに対応する機器のリストを表示するには、システムトレイ（PC）またはシステムメニューバー（Mac）にあるデータ転送ツールアイコン（)を右クリックします。『設定』の後に『機器』を選択します。お住まいの国の対応機器のリストを確認することができます。

日本では対応するインスリンポンプがありませんのでご了承ください。そのため、インスリンポンプの情報はレポートや他の画面には表示されません。

トラブルシューティング

OneTouch Reveal®ウェブアプリの使用やデータの転送に問題が発生した場合は、このトラブルシューティングのセクションを参照してください。このトラブルシューティングのセクションには、よくある問題と解決策が一覧表示されます。問題を解決できない場合は、ブラウザを更新してみてください。それでも解決しない場合は、contact.jp@onetouch.comまで電子メールを送信するか、ワンタッチコールセンター（0120-113-903）までご連絡ください。

データ転送ツール経由で、機器からOneTouch Reveal®ウェブアプリにデータを転送することができない

機器とOneTouch Reveal®ウェブアプリの間の通信に失敗した場合、次の項目を確認してください：

- OneTouch Reveal®データ転送ツールがインストールされていることを確認してください。対応機器からOneTouch Reveal®ウェブアプリにデータを転送するには、データ転送ツールをインストールする必要があります。詳細については、「[OneTouch Reveal データ転送ツールをインストールする](#)」を参照してください。
- データの転送に使用されたケーブルがコンピュータと機器にしっかりと接続されていることを確認してください。
- データの転送には、機器の製造業者から推奨されているケーブルを使用してください。詳細については、機器の取扱説明書を参照してください。
- 対応機器からデータを転送していることを確認してください。対応機器の一覧については、次のリンクをクリックしてください：[OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/](https://onetouchreveal.jp/support/ja_JP/)
- 機器がデータを転送するように設定されていることを確認してください。一般的なガイドラインとして、データの転送のためには、大半の測定器をオフにする必要があります。対応機器の一覧については、次のリンクをクリックしてください：[OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/](https://onetouchreveal.jp/support/ja_JP/)
- OneTouch Reveal®データ転送ツールが機器を自動的に検出するように設定されていることを確認してください。詳細については、「[データ転送ツール設定をカスタマイズする](#)」を参照してください。
- データ転送ツールのメニューから『機器の検索』を選択すると、機器を能動的に検索できます。このメニューは、データ転送ツールのアイコンを右クリックすると表示されます。詳細については、「[データ転送ツールメニュー](#)」を参照してください。

OneTouch Reveal®ウェブアプリにアクセスできない

OneTouch Reveal®ウェブアプリにアクセスできない場合は、次の項目を確認してください：

- OneTouch Reveal®ウェブアプリは一時的に利用できなくなる可能性があります。このような場合は、数分後に再度サインインを試みることを通知するメッセージが表示されます。問題が解決しない場合は、ワンタッチコールセンターにご連絡ください。連絡先については、「[テクニカルサポート](#)」を参照してください。

- ファイアウォールがサイトへのアクセスを妨げている可能性があります。コンピュータのサポート担当者に連絡するか、ワンタッチコールセンターにご連絡ください。連絡先については、「[テクニカルサポート](#)」を参照してください。

OneTouch Reveal®レポートにデータが表示されない

特定の日付範囲のレポートを表示または印刷すると、データが欠落しているように見えることがあります（利用可能なデータがないなど）。データが一見して欠落しているように見える理由は次の通りです：

- データが不十分であるレポートの日付範囲が選択されている場合。レポートの新しい日付範囲を選択します。
- データの転送中または転送後にデータが削除された場合。機器内の日付設定が間違っている（例えば、未来の日付のタイムスタンプ付きの結果がある）と、OneTouch Reveal®ウェブアプリは、不正確なタイムスタンプが付いたそれらの測定値を削除するオプションを提供します。機器の日付設定をチェックし、「[データリストレポート](#)」を確認してください。

対応していないウェブブラウザまたはAdobe® Acrobat® Reader®

お使いのウェブブラウザとAdobe® Acrobat® Reader®のバージョンは、[OneTouchReveal.jp/support/ja_JP/](https://www.onetouchreveal.jp/support/ja_JP/)のソフトウェア要件の一覧に記載のものである必要があります。対応していないバージョンを使用している場合、ウェブブラウザまたはAdobe® Acrobat® Reader®からメッセージを受け取ることがあります。

パスワードを忘れてしまい、OneTouch Reveal®ウェブアプリにサインインすることができない（ロックされたアカウント）

無効なユーザー名とパスワードで5回サインインを試みた場合、アカウントがロックされます。システムはアカウントを15分間ロックします。その後、再度サインインを試みることができます。アカウントにアクセスするには、有効なユーザー名とパスワードの組み合わせを入力する必要があります。

パスワードを忘れた場合は、OneTouch Reveal®サインインページに『[パスワードをお忘れですか？](#)』リンクがあります。リンクをクリックし、アカウント作成時に入力した電子メールアドレスを入力します。OneTouch Reveal®ウェブアプリからメールが届きます。メールに記載されている指示に従って、パスワードをリセットしてください。

第 5 章

レポートの詳細

医療従事者のためのレポートの詳細

注: 医療従事者が現在OneTouch Reveal[®]ウェブアプリを使用していない場合は、「[医療従事者のためのレポートの詳細](#)」のコピーを印刷して医療従事者と確認してください。次の受診時に持参するレポートも同様に医療従事者とともに決定します。

レポートの詳細セクションでは、各レポートの説明と、レポートに表示されることがある色と記号、パターンメッセージ、および脚注の概要を確認できます。レポートの印刷には、患者ID、患者の目標範囲、機器のシリアル番号などの追加情報が含まれます。OneTouch Reveal[®]レポートには、血糖測定器などの患者の機器からのデータが含まれています。本セクションのすべてのトピックには、レポートの理解に役立つ情報が含まれています。

注: 患者のデータによっては、本マニュアルに示されている例とは異なるレポートが表示される場合があります。

レポートの詳細のトピック

[レポートにおける色および記号](#)

OneTouch Reveal[®]レポートでは、グラフ、図、表、テキストなど、様々なフォーマットでデータを表示します。これらのデータの表示には色と記号が使用されます。詳細については、「[レポートにおける色および記号](#)」を参照してください。

[パターンメッセージ](#)

アプリは、パターンを識別し、患者サマリー、変動分析、アドヒアランス、時間帯別詳細および曜日別詳細レポートでメッセージを表示します。詳細については、「[パターンメッセージ](#)」を参照してください。

注: パターンメッセージは、機器によって、測定可能範囲内に少なくとも1つの血糖値が測定された場合にのみ検出されます。

[レポートの脚注](#)

特定の条件下で、レポートには脚注が含まれます。脚注には、レポートとその内容を理解するのに役立つ追加の説明が記載されます。詳細については、「[レポートの脚注](#)」を参照してください。

レポートの説明

OneTouch Reveal[®]ウェブアプリは、血糖値のモニタリングをサポートする9つのレポートを提供します。各レポートの説明もこのセクションに含まれています。













- [患者サマリーレポート](#)
- [進捗状況レポートと14日間のログブック](#)
- [変動分析レポート](#)
- [アドヒアランス解析レポート](#)
- [まとめ画面（毎日）のレポート](#)
- [ログブックレポート](#)
- [データリストレポート](#)
- [曜日別詳細レポート](#)
- [時間帯別詳細レポート](#)

レポートにおける色および記号

OneTouch Reveal[®]レポートでは、グラフ、図、表、テキストなど、様々なフォーマットでデータを表示します。大半のOneTouch Reveal[®]レポートはセクション別に編成されています。すべてのセクションの先頭には、使用されることがある凡例に

ついでの説明文があります。すべての記号がすべてのレポートで使用されるわけではありません。レポートを画面に表示するときやカラー印刷をする際も、さまざまな色がレポートに使用されます。画面上と印刷されたレポートの色は多少異なる場合があります。参考として、大半のレポートで使用される色と記号を次に示します。

表 2. レポートにおける色および記号

プロパティ	記号
食事マークなし	 目標範囲を上回る  目標範囲内  目標範囲を下回る
食前血糖値	 目標範囲を上回る  目標範囲内  目標範囲を下回る
食後血糖値	 目標範囲を上回る  目標範囲内  目標範囲を下回る
平均血糖値	
全体目標範囲	
血糖値25パーセンタイル	
血糖値75パーセンタイル	—
パターン	!

パターンメッセージ

パターンメッセージは、患者の機器データから検出された血糖値のモニタリングを列挙します。パターンメッセージは、患者サマリ、変動分析、アドヒアランス、時間帯別詳細および曜日別詳細レポートで表示されます。

注:

- パターンメッセージは、機器によって、測定可能範囲内に少なくとも1つの血糖値が測定された場合にのみ検出されます。
- 糖尿病の治療は、医療従事者の指導と管理のもと実施される必要があり、患者はパターンメッセージに基づいて自己判断で糖尿病治療を中断または変更しないでください。OneTouch Reveal[®] ウェブアプリで使用される『食前』、『食後』、『全体』の目標範囲の上限と下限の値、および『非常に低い』と『非常に高い』の基準値は、医師の指示に基づいてカスタマイズ可能です。
- OneTouch Reveal[®] は単一の患者専用であるため、ご自身のデバイス以外からデータをアップロードしないでください。
- 次の操作には、以前特定されたパターンおよび統計情報に影響を与える可能性があることに注意してください：
 - 目標血糖範囲の変更
 - 機器の削除または追加（もしくは、機器データの削除または追加）
 - 血糖値の食事マークの変更
 - データを閲覧するための異なる日付範囲の選択

一部のパターンの識別には、メッセージが表示されるために、最小限の測定数を満たす必要があります。必要な測定数はパターンによって異なります。特定のメッセージは他のメッセージよりも優先されるため、条件を満たしたとしてもすべてのメッセージが表示されるわけではありません。例えば、低めの値のメッセージは高めの値のものよりも優先され、一部のレポートでは最大3つのパターンメッセージが表示されます。

注: 手入力したデータは、パターンメッセージの検出のために使われる計算には含まれません。

パターンメッセージは6つのメッセージカテゴリーに分類されます：

- 低めの値のメッセージ
- 高めの値のメッセージ
- 変動メッセージ
- 比較分析メッセージ
- アドヒアランスメッセージ
- 測定、投与、およびデータのパターンメッセージ

レポートの脚注

特定の条件下において、レポートには、レポートとその内容を理解するのに役立つ追加情報を示す脚注が記載されます。この表には、脚注および脚注が表示される理由が記載されています。

表 3. 脚注

脚注	脚注の理由
機器の測定範囲の上限値を上回る血糖値は『高』（または『HI』）として表示されます。	特定の機器で定義された測定範囲を上回る血糖値データがレポートに含まれている場合に表示されます。
グラフや統計計算では、『高』（または『HI』）としてレポートされた血糖値を、機器の測定範囲の上限値 + 1 mg/dLの値として使用します。測定範囲の上限値は、使用機器の添付文書または取扱説明書を参照してください。	特定の機器で定義された測定範囲を上回る血糖値データがレポートに含まれている場合に表示されます。
グラフや統計計算では、『低』（または『LO』）としてレポートされた血糖値を、機器の測定範囲の下限値 - 1 mg/dLの値として使用します。測定範囲の下限値は、使用機器の添付文書または取扱説明書を参照してください。	特定の機器で定義された測定範囲を下回る血糖値データがレポートに含まれている場合に表示されます。
測定器の時刻が不正確だったり、食事時間帯が患者によって守られていない場合、食事マークは正確ではないかもしれません。	レポートに特定のOneTouch [®] 測定器のデータが含まれている場合に表示されます。機器の添付文書または取扱説明書を参照してください。
このレポートには、データ転送の時点でシステムと15分以上の時刻あるいは日付のズレがある機器からのデータが含まれています。これはレポートの正確性に影響を与えると考えられます。	データ転送中に機器の時刻とシステムの時刻の間に不一致が検出された場合に表示されます。
このレポートには複数の測定器やポンプからのデータが含まれており、重複入力の可能性があるため、内容の正確性に影響する場合があります。	患者の複数の機器からのインスリンデータがレポートに含まれている場合に表示されます。

患者サマリーレポート

選択した日付範囲における、血糖パターンと変動、重要な比較統計についての概要です。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。



警告: レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

このレポートに含まれる内容

- 患者の血糖値データのパターン
- 比較統計は、血糖コントロールに関する以下の項目について、現在のレポートと前回のレポート期間の比較を表示します：
 - 全体の平均血糖値
 - 最低値
 - 最高値
 - 標準偏差（選択されている場合）
 - 四分位範囲（選択されている場合）
- 目標範囲内外の割合は、目標範囲を上回る、目標範囲を下回る、目標範囲内の割合を示す
- 時間帯別にプロットした患者の血糖値

進捗状況レポートと14日間のログブック

これは、OneTouch Reveal[®]モバイルアプリで利用できるレポートのバージョンで、月別の平均値、14日間のログブック等を含む進捗状況の概要が含まれています。



警告: レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

このレポートに含まれる内容

- 14日間の概要と以前の期間との対比
- 測定値と平均値のトレンドライン
- 最新の4つのパターン
- 月別の測定回数と平均値
- ログブックの概要

変動分析レポート

患者の目標範囲を上回るまたは下回る血糖値、目標範囲内外の概要ならびに変動パターンです。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。



警告: レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

このレポートに含まれる内容

- 全体変動のグラフ
- 時間帯別の変動のグラフ
- 曜日別の変動のグラフ

アドヒアランス解析レポート

血糖測定のアドヒアランスデータの概要です。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。



警告: レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。


このレポートに含まれる内容

- 高めおよび低めの目標範囲内外の割合

まとめ画面（毎日）のレポート

血糖値、糖質摂取量およびインスリン投与量データの時間帯表示です。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

 **警告:** レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。


このレポートに含まれる内容

- 血糖測定器と互換性のある機器からのデータを1日の時間帯別表示に統合したもの

ログブックレポート

ログブックレポートは、血糖値と表内のその他のイベントを組み合わせたものです。ログブックレポートの表の各列は、1時間を表します。表の行は、曜日と日付を表します。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

 **警告:** レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。


このレポートに含まれる内容

- 血糖値の時間帯別表示
- 次の統計情報を含みます：
 - 平均血糖値
 - インスリン摂取量の合計
 - 糖質データの合計

データリストレポート

選択した日付範囲の全イベントの包括的リストです。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

 **警告:** レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。


このレポートに含まれる内容

- 機器によって取り込まれた豊富なデータのリスト。以下によってソートすることができます：
 - 記録された日付または測定が実施された順序
 - 結果の種類
 - シリアル番号

曜日別詳細レポート

選択した日付範囲の曜日別の血糖値についてのサマリーです。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。

 **警告:** レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

このレポートに含まれる内容

- 曜日別の血糖値のグラフ
- 各曜日の主要統計情報は、以下を含みます：
 - 最高値
 - 最低値
 - 中央値
 - 平均血糖値
 - 標準偏差
 - 結果の総数

時間帯別詳細レポート

選択した日付範囲の時間帯別の血糖値についてのサマリーです。

本レポートでは、14日間、30日間、90日間または個別設定の日付範囲が利用可能です。



警告: レポートは医療従事者のみが使用することを想定しています。糖尿病治療計画に変更を加える前に、医療従事者と一緒にレポートを確認してください。

このレポートに含まれる内容

- 時間帯別の血糖値のグラフ
- 1日の各時間帯の主要統計情報は、以下を含みます：
 - 最高値
 - 最低値
 - 中央値
 - 平均血糖値
 - 標準偏差
 - 結果の総数

このアプリについて

© 2020–2022 LifeScan IP Holdings, LLC.

AW# 07252501E



製造所 :

LifeScan Europe GmbH
Gubelstrasse 34
6300 Zug
Switzerland

開発元 :

LifeScan, Inc.
20 Valley Stream Parkway, Malvern
Pennsylvania 19355
USA

販売元 :

LifeScan Japan株式会社
東京都中央区日本橋室町三丁目4-4
OVOL日本橋ビル2F

特許: <https://www.onetouch.com/patents>

OneTouch Reveal[®] ソフトウェアプログラムは著作権保護されています。本ソフトウェアをダウンロードするかご購入いただいても、他のLifeScan製品をご利用いただくライセンスが付与されたことにはなりません。

改訂日: 2022/03